

韓国大統領選 野党候補リード

世論調査 与党は疑惑逆風

【ソウル＝恩地洋介】

2022年3月の韓国大統領選で、保守系野党「国民の力」の尹錫悦（ユン・ソクヨル）前検察総長が世論調査で先行している。与党「共に民主党」の李在明（イ・ジェミョン）前京畿道知事は市長時代の都市開発疑惑が響き、支持基盤固めが出遅れている。

韓国ギャラップが19日に発表した支持率は尹氏が42%と、李氏（31%）に11%の差を付けた。10月下旬の調査は、李氏が尹氏を3%上回っていた。

他の機関の調査も、ばらつきはあるが尹氏がリードする傾向だ。リアル미터が9日に公表した調査結果は尹氏が李氏を約10%上回った。15日の韓国社会世論研究所の調査は、尹氏が13%先行した。

尹氏が5日に正式な野党候補に決まり、政権交代を求める世論はかねて50%を超えている。

尹氏が5日に正式な野党候補に決まり、政権交代を求める世論はかねて50%を超えている。

10月に与党候補となった李氏は伸び悩んでいる。城南（ソンナム）市長時代の都市開発を巡る疑惑が足を引っ張っているため、18日には国会が選ぶ特別検察官による捜査を受け入れる考えを示した。

文在寅（ムン・ジェイン）政権下の公職者の不祥事や不動産価格の高騰

韓国保守系野党「国民の力」の大統領候補、尹錫悦前検察総長

は主流派である親文在寅勢力との足並みの乱れも指摘されている。

